

第523回番組審議会報告

開催日 : 令和6年1月24日(水)
場所 : 山形グランドホテル
出席委員 : 柳谷豊彦 委員長/中川愛美 委員/兼田徳幸 委員/佐藤善哉 委員
(レポート参加) 相馬佳苗 副委員長/齋藤義紀 委員/阿部則裕 委員

議事内容 : ◎社側報告

1.挨拶 横沢代表取締役社長

◎審議事項

- 1.番組・視聴率関連 黒須 取締役編成業務局長兼番組審議会事務局長
- 2.報道・制作関連 後藤 取締役メディア情報局長
- 3.山形テレビ放送基準一部変更に関する諮問
- 4.番組合評

◇「やまがた“大”応援宣言 2023 聖夜の生中継まつり!!」

令和5年12月25日(月)16:15~17:15放送

担当:メディア情報局メディア情報センター アナウンサー 齊藤 佑太

◎その他

内容:

山形テレビの第523回番組審議会が開かれ、去年12月25日に放送した、「やまがた“大”応援宣言 2023 聖夜の生中継まつり!!」を合評しました。スーパーJチャンネルYTSゴジダスで去年4月、毎週金曜日に新コーナー「やまがた応援宣言」をスタート。アナウンサーが県内の各市町村に出向き、その町の魅力や旬の話題を生中継で紹介。番組はその年末拡大版として放送しました。村山、庄内、置賜、最上の4カ所からの生中継で、クリスマス、年の瀬、グルメ、アナウンサー挑戦企画などを伝えました。また一年の様々な県内ニュースの中から印象に残る話題をピックアップしVTRで振り返りました。

委員からは、

「各局が一年の出来事を振り返る番組を放送する中オリジナリティをどこに求めるか、どう見せるか果敢に取り組んだ番組だと思う」

「中継先は地域バランスもとれ、クリスマスや山形の冬ならではの話題、またアナウンサーの個性を生かした現場からのレポートで楽しく見られた」

「一年の話題をVTRで振り返りそれが次の中継とつながるような部分もあり流れが良かったと思う」

「中継レポートに対するスタジオのキャスターのフォローがうまくかみ合い分かりやすかった」

「米沢からの中継は米沢牛のすき焼き、しゃぶしゃぶでアナウンサーの豊かな表情からおいしさが伝わった。その一方で、中継がなぜ米沢牛だったのか。既視感もあるため納得のいく説明がほしかった」

「中継のテーマとした街のイメージが実際はあまりなかったり、同じことを伝えるのに言葉の統一感がなく、分かりにくい部分があった」

「今後も山形の良さ、地域の良さを発見し伝えていってほしい」などの意見がだされました。

また、山形テレビの放送基準一部変更に関する諮問があり、妥当との答申がありました。出演者への誹謗中傷が発生しないよう留意することを加えた内容で4月1日施行されます。

以上